

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

カウオマイ ハルイ

漫画ヴァン
権トシキ×先導アイチ



カウボーイ TV4!

柳トシキ×先登アイ子

知らないうちに
惹かれていたんだ



それは必然的な
ものだったと思う

權くんが
笑ってるから！



確信した













でも樫くんには
他にも沢山
いるでしょう？

お前な…

あのな

あな

オレはお前が
いいんだ

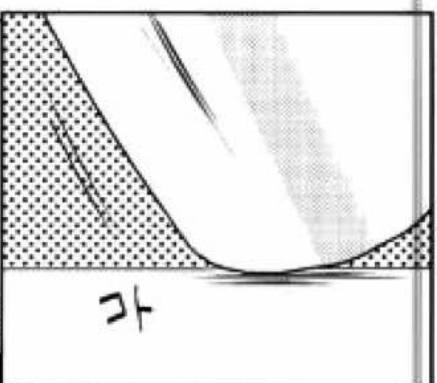
アイチ

アイチで
嫌なれば

ここまで
言えば
わかるか？

は…はひ

うん





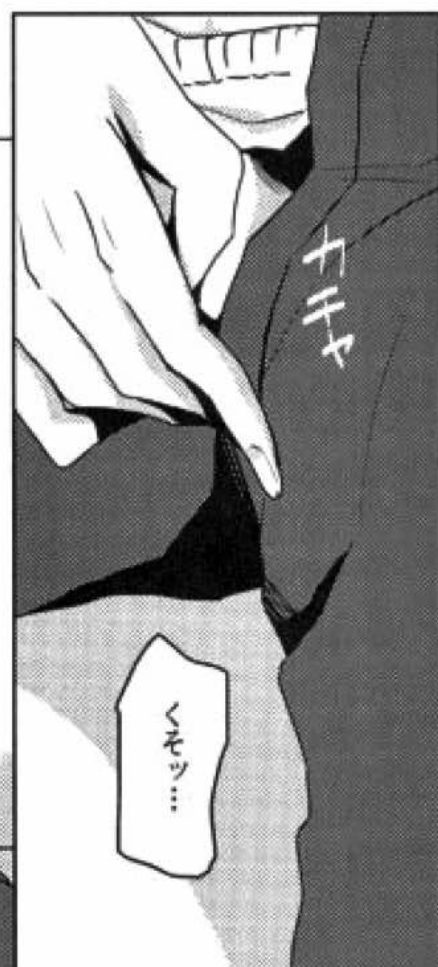


いきなりこんな事
されたって事は
きつといたずら
なんだよね...









お前はあんな
目でオレを見て

ズキ...

こんなにツライのは

久しぶりだ

ズシ...

ああッ...

は...う

あ...

は...

は...

あ...

は...

ズキ...





きつと
嫌われてしまう

權くんにとって
僕の存在は

あ…

コーヒー
こぼしたまま
帰っちゃった

謝らないと
……あ…
それで…

どうして權くんが
あんな事をしたのかは
わからないけど

変な期待なんか
しちゃダメなんだ

權

「都合のいいファイト
相手」なんだから



ガ
チ
ャ

！



こんにちは…



謝りたくて

あの時コーピー
をこぼしたまま
帰っちゃった
から

その



あの…
權くん



お前は

こめ

そんな理由で
またのこのこと
ここにやって来た
のか？



それは…



あ…



コピーを
こぼした
謝罪か

ちが

あきれんな



それなのに
突然家に
やってきて

まっ…

お前だって
オレに対してどこか
よそよそしかった
だろ？

CCでお前を
見かけても声を
かけられずに
いた

あれから
一ヶ月



どうしてあの時
權くんがあんな事
をしたのかは
わからないけど

僕だって
悩んだんだよ！



君に嫌われる
のはやっぱり
嫌だし

だから



今度はちゃんと
權くんのアイト
相手として

いくらでも
お手合せできる
ようにって...

ん？
待て
何の話だ





お前が欲しい
というのはこう
いうことだ

理解
できるな？



あ…

じゃあお互い
勘違い…？

そうだ
わかったところで
もう一度言うぞ



アイチ

お前が欲しい

命令なんかじゃなく
対等にお前と
付き合いたい

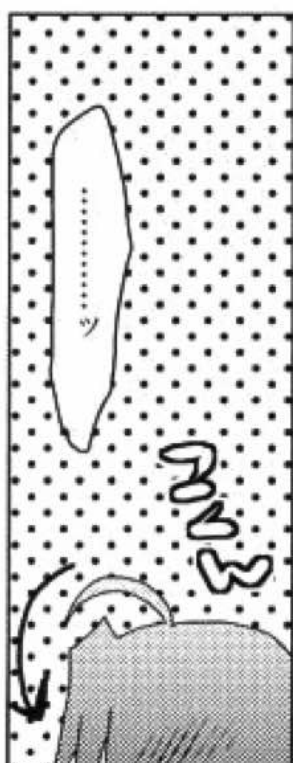
ダメか？

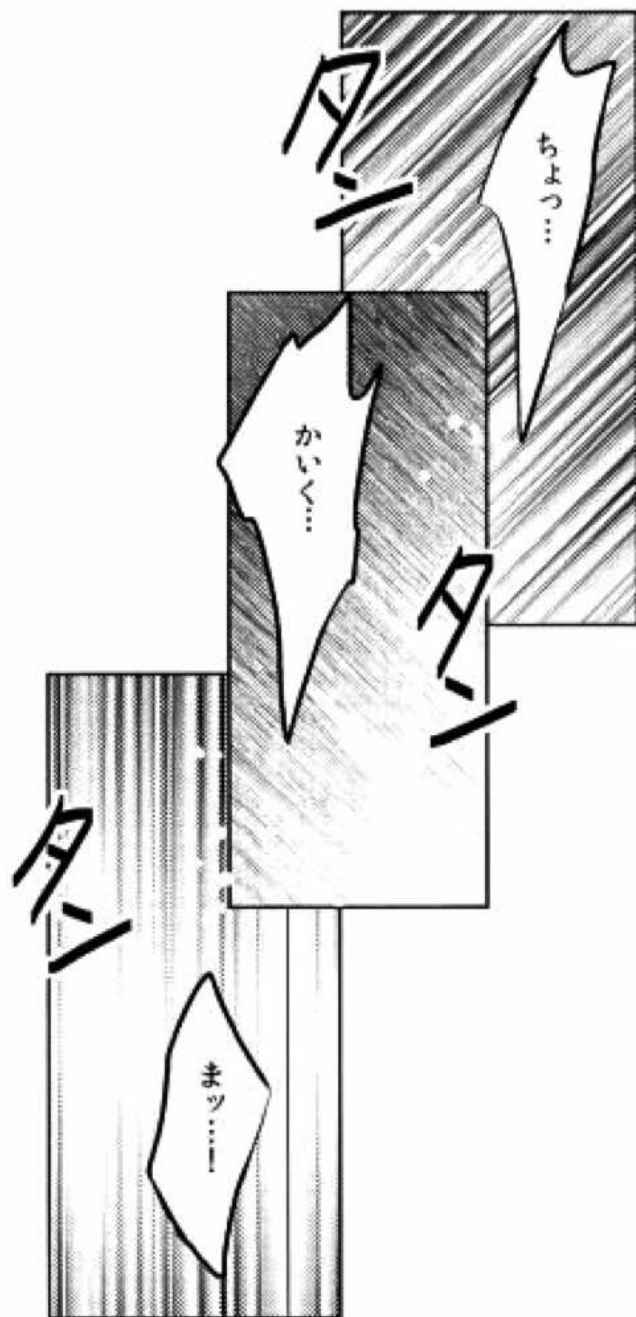


え…じゃあ
あの時の
ことは…

そんなのお前と
やりたかったからに
決まってるだろ

サ…









好きだ
アイチ

う...

耳元...

や...



わかって
いるのか?

なあ

わからせて
くれよ

っあ...



わから
なかった

まって...

ん.....

ずる



權くんの為にも
僕の為にも

この気持ちには
隠さなきゃって

君を好きに
なったのは

もう随分前の
ことだけど

でも結局それは
僕の杞憂だった

あの時は
ごめんなさい...

...続けるね

こいつは

それなのにオレは
そうやって家に来た
アイチをあんな形
で突き放してしまった

最低だ

おっきい...

こいつなりに
いろいろと考えて



最低だ

最低だ

ミキ

ミキ

ミキ

…エロいな

クワッ
…



無理やり犯してる
ように見えるだ

ろっ

初めてな分

!!!

いっ



權くんの
声だけで

どうしてもよく
なってくる

は...

反則だ

ぞっ

なに...これ

そのままに
してろよ

あ

ん

は

あ

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は



夢みたいだ



權くんのものだ

愛してるよ

權くん



うん

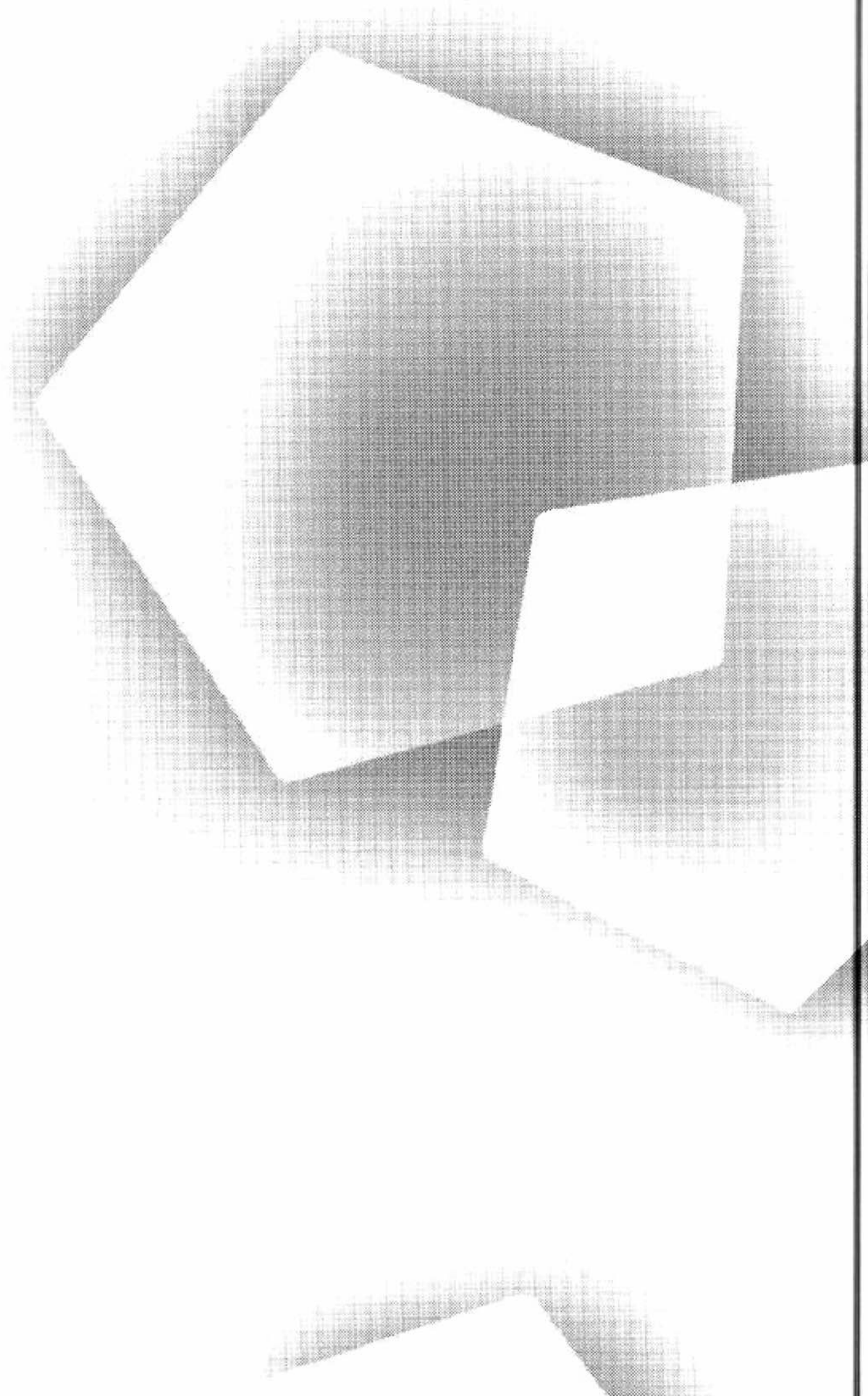
またすれ違っても
イヤだから

…そうだな



随分と
ダイレクトだな





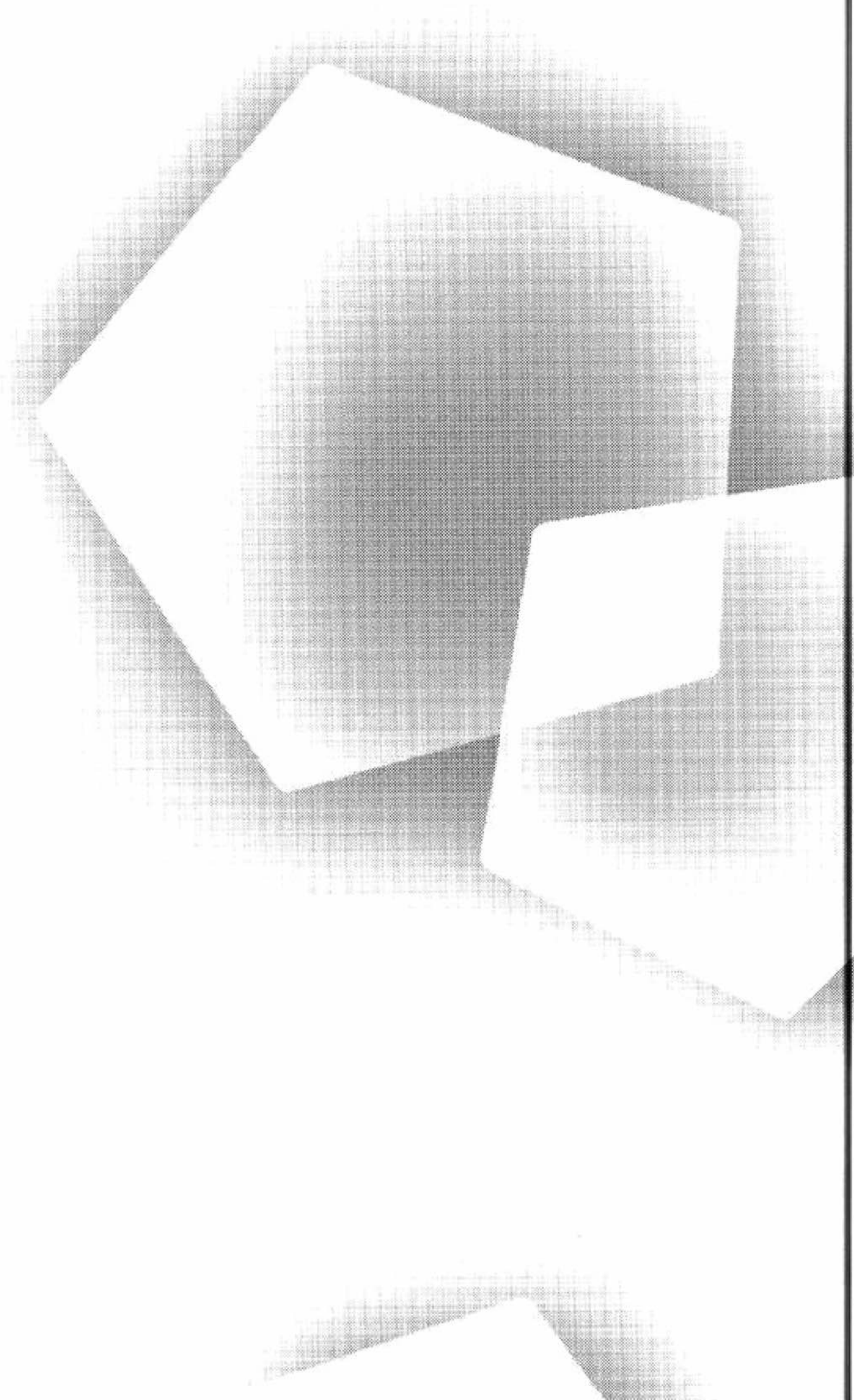
あとがきのようなもの。

はじめましてこんにちはこんばんわ、
この度は本をお手に取って下さりありがとうございます！
漫画ヴァン権アイちゃんです。
描いてて凄く楽しかったです。オナニーシーンとか。

くんさんの彼氏力と権くんも見習うべきだなとか
しみじみ思いながら、毎月月ブシを買うのです。

感想なんかをメールやTwitter等でいただけましたら、
バク転しながら大喜びします。

2014.6 なうち【ガムテープ式】



というわけで
僕と權くんは
付き合うこと
になりました。

数日後。





うん

昨日の夜な

アイチ

ん?



お前で抜いた

おん!!





Copyright © 2014 by KADOKAWA